

特集

shiojiri のシニア e スポーツ

～年齢は強さの証。止まらない挑戦～



Shiojiri 市議会だより

12月定例会号 令和8年2月1日

発行

No.239

Shiojiri のシニア e スポーツ

～年齢は強さの証。止まらない挑戦～

塩尻市と塩尻市振興公社では、2023年からシニア世代の皆さんを対象にした“シニア e スポーツ教室”を開催しています。e スポーツは、ゲームを楽しみながら競い合う新しいスポーツです。“健康維持や脳の活性化にもぴったり”で、“毎日をもっと元気に過ごすための楽しい方法の一つ”です。講師の先生が丁寧に教えてくれるので、手軽に参加でき、ゲームが初めての方でも安心して楽しめます。仲間と一緒に楽しみながらコミュニケーションやチームワークも深まるので、心も体もリフレッシュできます。

挑戦する心に年齢制限はありません！一緒にシニア e スポーツで盛り上がってみませんか。

シニア e スポーツ体験会

初めての方を対象に開催しています。

【参加者の声】

- ◆こんなに楽しいものだとは思わなかった。
- ◆参加者同士でコミュニケーションがとれ、交流の場にもなった。
- ◆達成感があった。

体験会の詳細は、日程が決まり次第
広報塩尻でお知らせいたします。
(3月号掲載予定)

気になった方は
ぜひ挑戦を！！

担当課
介護保険課
介護相談係

シニア e スポーツ教室

3ヶ月間で全11回の教室を開催しています。
参加者の皆さんが楽しく学びながら交流
できるようサポートしています！

【教室の様子】

- ◆初対面の方同士でも、協力し合い、楽しそうな笑い声が響きます。
- ◆この教室で一緒のチームになった方と、大会に出場する仲間もいて、みんな真剣に練習に取り組んでいます。成果が楽しみです！

教室の詳細は、日程が決まり次第広報塩尻
でお知らせいたします。(4月号掲載予定)



Focta (フォクタ)
eスポーツ事業 キャラクター

シニア e スポーツサミット 2025

「ゲームがくれた、もう一つの青春」

全国から60歳以上のシニアが集い、塩尻を舞台に熱い戦いを繰り広げました。団体戦(3人1組)と個人戦が設けられており、培ってきたリズム感や反射神経を武器に、練習の成果を出し切りました。

ドン！と響く情熱のバトル

競技種目は、太鼓リズムゲームの定番『太鼓の達人ドンダフルフェスティバル』。バチで太鼓を叩くシニアたちの姿は真剣そのもの。指先だけでなく、身体全体・脳を使ってリズムを刻む姿に、会場からは温かい声援が送られました。

大会へ出場した方の声

- ・新しいことへの挑戦が楽しいと語る参加者が多数いらっしゃいました。
- ・競技を通じて生まれる交流が、シニア世代の生きがいづくりに繋がっていると感じました。



次回も挑戦します!!

議決結果 12月定例会

11月27日(木)～12月19日(金)



市長提出議案（37件）

番 号	件 名	採決結果		議決結果
		賛成	反対	
議案第1号	塩尻市手数料徴収条例の一部を改正する条例	17	0	原案可決
第2号	塩尻市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	17	0	原案可決
第3号	塩尻市都市公園条例の一部を改正する条例	17	0	原案可決
第4号	塩尻市塩尻駅前広場条例の一部を改正する条例	17	0	原案可決
第5号	塩尻市建築物における駐車施設の附置等に関する条例の一部を改正する条例	17	0	原案可決
第6号	塩尻市議会議員及び塩尻市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部を改正する条例	17	0	原案可決
第7号	塩尻市有料観光施設条例の一部を改正する条例	17	0	原案可決
第8号	塩尻情報プラザ条例の一部を改正する条例	17	0	原案可決
第9号	塩尻市農産物加工所条例の一部を改正する条例	17	0	原案可決
第10号	塩尻市広丘駅周辺駐車場条例の一部を改正する条例	17	0	原案可決
第11号	塩尻市立博物館条例等の一部を改正する条例	17	0	原案可決
第12号	塩尻市体育施設条例の一部を改正する条例	17	0	原案可決
第13号	塩尻市霊園条例の一部を改正する条例	17	0	原案可決
第14号	塩尻市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例	17	0	原案可決
第15号	塩尻総合文化センター使用料徴収条例の一部を改正する条例	17	0	原案可決
第16号	塩尻市文化会館条例の一部を改正する条例	17	0	原案可決
第17号	塩尻市ふれあいセンター条例の一部を改正する条例	17	0	原案可決
第18号	塩尻市市民交流センター条例の一部を改正する条例	17	0	原案可決
第19号	塩尻市吉田西防災コミュニティセンター条例の一部を改正する条例	17	0	原案可決
第20号	塩尻市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	17	0	原案可決
第21号	地方税法第314条の7第1項第4に掲げる寄附金を受け入れる特定非営利活動法人等を定める条例の一部を改正する条例	17	0	原案可決
第22号	塩尻市北部交流センター条例の一部を改正する条例	17	0	原案可決
第23号	監査委員の選任について	17	0	同意
第24号	塩尻市地域農業基盤確立農業構造改善事業施設の指定管理者の指定について	17	0	原案可決
第25号	塩尻市総合体育館の指定管理者の指定について	17	0	原案可決
第26号	財産の無償貸付について	17	0	原案可決
第27号	市道路線の認定について	17	0	原案可決
第28号	令和7年度塩尻市一般会計補正予算（第5号）	17	0	原案可決
第29号	令和7年度塩尻市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	17	0	原案可決
第30号	令和7年度塩尻市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	17	0	原案可決
第31号	令和7年度塩尻市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）	17	0	原案可決
第32号	令和7年度塩尻市水道事業会計補正予算（第2号）	17	0	原案可決
第33号	令和7年度塩尻市一般会計補正予算（第6号）	17	0	原案可決
報告第1号	損害賠償の額の決定の専決処分報告について	—	—	報告受理
第2号	損害賠償の額の決定の専決処分報告について	—	—	報告受理
第3号	損害賠償の額の決定の専決処分報告について	—	—	報告受理
第4号	令和7年度塩尻市一般会計補正予算（第4号）の専決処分報告について	—	—	承認

議員提出議案（2件）

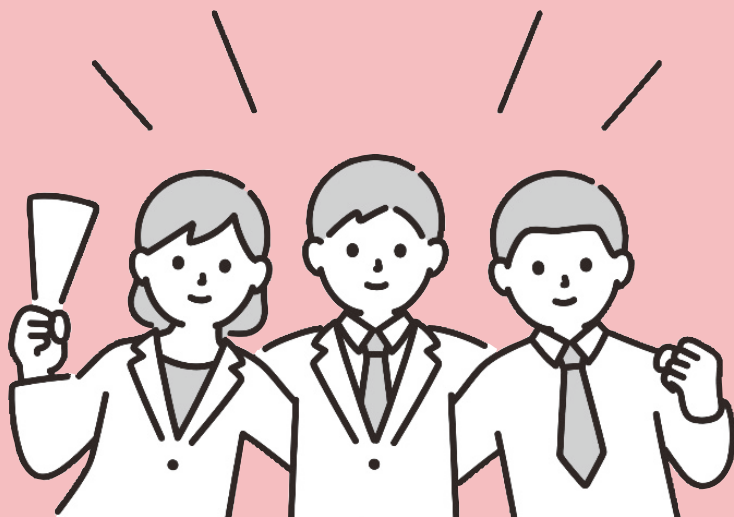
番 号	件 名	採決結果		議決結果
		賛成	反対	
議案第1号	診療報酬・介護報酬及び障害福祉サービス等報酬10%以上の引き上げを求める意見書	17	0	可決
第2号	猫問題の根本的解決策「さくら猫活動」支援に関する意見書	17	0	可決

陳情（3件）

番 号	件 名	担当委員会	議決結果
陳情第1号	私立高等学校に対する公費助成をお願いする陳情書	社会文教常任委員会	採択
第2号	診療報酬・介護報酬及び障害福祉サービス等報酬10%以上の引き上げを求める陳情書	社会文教常任委員会	採択
第3号	猫問題の根本的解決策「さくら猫活動」支援に関する陳情	社会文教常任委員会	採択

代表質問

あなたの生活に結びつく話題はありますか？



代表質問とは、2人以上所属する「会派」の代表者が、毎年12月定例会と一般選挙後の最初の定例会で行う質問です。

また、同じ会派に所属する議員が質問時間の範囲内で関連質問を行うことが認められています。関連質問とは、代表質問で取り上げたテーマや答弁に関連する事項について、他の議員が追加で質問を行うことを指します。本文は質問者自身の原稿によるものです。

問 …質問

答 …答弁

望 …要望

各会派の持ち時間

基礎時間30分＋
(会派所属議員数－1)×5分

＋

1.5倍× (基礎時間30分＋
(会派所属議員数－1)×5分)

⇒合計を5分単位で切り上げた時間以内で質問と答弁を行います。

【2人会派】公明党、新政会、日本共産党、清風クラブ	90分
【3人会派】市民派連合	100分
【5人会派】政進会	130分

※ひなたの会・市政同志会は1人会派のため代表質問はありません。

新 政 会

【質問者】



牧野 直樹



赤羽 誠治

You Tube



市長の政治姿勢が導く持続可能な市政運営

■市長の政治姿勢について

問

市長の任期も残すところ9ヶ月余りとなったが、1期目の自己評価はどうか。

答

令和4年10月に負託を受けて以降、コロナ禍後の社会の変容や過去に類を見ない長期的な物価高騰など、市政を取り巻く環境が大きく変わる中で、本市の将来像を見据えながら、徹底した対話と現場主義を基本姿勢として全力を注いできた。なかでも、第2子以降の3歳未満児の保育料無償化や子どもの医療費の無償化など、子育て教育環境の充実、また、書かない窓口やお悔やみサポートなど、デジタル技術を活用した行政サービスの改善では、市民の皆様にその効果を実感していただいていると捉えている。一方で市営球場や分娩施設、スマートインターチェンジの設置など、一部の項目については需要の見通しや財政負担、国や県との広域的な機能配置といった要素を総合的に勘案しており、未だ方向性を示す段階には至っていない。(市長)

問

タウンミーティングで出された提言や要望等はどのように反映されているか。

答

子育て教育環境の充実のほか、地域公共交通では、課題であった中山間地域における移動手段として、AI活用型オンデマンドバスの運行エリアの拡大や、地域振興バスすてっぷくんのダイヤ改正など、地域の実情に寄り添った公共交通体系の再構築を進めてきた。また、松くい虫被害などの森林整備対策では、予算規模を拡充し、防除対策を講じるとともに、令和7年4月に「塩尻市松くい虫防除対策基本方針」を施行した。今後も、いただいたご意見やご要望を真摯に受けとめ、出来る限り市政に反映させることで、市民の声が届いていると実感できる市政運営に努めたい。(市長)

■令和8年度予算編成について

問

新年度予算編成方針と重点事業はなにか。

答

義務的経費の増加や物価高騰の影響から、大変厳しい見通しであるが、チャレンジとアクションを継続し、中期戦略の着実な推進と財政健全化を図るため、市長マニフェストの推進、行財政改革アクションプランの推進、行政サービスの改革と生産性向上、公共施設の老朽化対策計画の推進、物価高騰への対応、財源確保を柱に施策の展開に取り組んでいく。重点事業については、レザンホールの大規模改修事業を位置付け、加えて、新斎場の建設に向けた用地選定や、令和10年度の国民スポーツ大会等に向けての事業の推進、財源確保も考えていく。(市長)

日本共産党

【質問者】



小口 直実



小澤 彰一

You Tube



市民の命と暮らしを守るために

■日本政府の核兵器禁止条約への不参加についての市の見解

問 日本政府は世界の唯一の被爆国でありながら、核兵器禁止条約に参加していない。世界の各地で戦争が続き、日本でも「核兵器廃絶」に逆行する潮流がある今こそ参加すべきだと考えるが、市は現状についてどのように考えるか。

答 現状では、政府はこの条約への加盟は難しいとの見解だが、核保有国同士の対立や核保有国と非核保有国との間で現に生じている分断を解消する橋渡し役を果たしてほしい。最終的には目標である核廃絶、「核兵器のない平和な世界」の実現を願う。(市長)

■多文化共生を進めるにあたって

問 排外主義や排他主義の潮流が強まっており、これに対し全国知事会では「青森宣言」や提言が出された。これらについて市はどのように考えるか。

答 本市としては、全国知事会議における宣言を十分踏まえながら、国や県、関係機関、地域の方たち、多様な文化的背景をもつ方々と連携して、本市の現状に即した、きめ細やかな施策を着実に進める。(市長)

■学校給食無償化について

問 国は、来年度小学校で給食を無償化にすると公言したが、いまだに具体的なことが示されていない。無償化についての現時点での情報はるか。また、実現した場合、アレルギーなどで弁当を持参しなくてはならない子どもや不登校の家庭への措置をどうするか。

答 国から具体的な制度設計や財政支援の詳細は現時点で示されていない。令和6年文部科学省では、「弁当持参や不登校などにより給食を喫食しない児童生徒への公平性」を重要な課題として挙げている。(市長)

■平出博物館移転の見通しについて

問 宗賀地区の床尾中央遺跡の発掘の成果と公共施設の改修・移転事業での平出博物館の移転の位置づけはどのようなものか。

答 縄文・古墳・平安時代にわたる70軒以上の住居跡が重なるように発見され、土偶や釣手土器、埋甕など多数出土した。財源確保が困難なため、事業の進捗が遅れている。「塩尻市公共施設整備計画」において位置づけが行われるが、引き続き実現に向けた可能性を探っていく。(文化財課)

望 公共施設の改修計画では、緊急性などからレザンホール改修の次に位置づけてほしい。

清風クラブ

【質問者】



平間 正治



中野 重則

You Tube



高齢者支援と健康長寿のまちづくり推進

■保健師の地区配置による高齢者支援を

問 戦後80年を迎えた本年、終戦前後に生まれた方は当然80歳前後になる。終戦後の大変厳しい時代を生き抜き、子育てもしながら懸命に働いて世界でも稀な復興を成し遂げた功労者である。現在では健康で平穏な生活を何よりとしているが、健康維持とか社会とのつながり（コミュニケーションの維持）などの面で、もう少し高齢者にも目を向けてほしいという意見もある。そこで、市保健師を地区に配置し、現在の制度的な施策に加え、対面での健康維持やコミュニケーションづくりへの対応が必要ではないか。

答 いただいた提案は、地域に寄り添った視点からの指摘として重く受けとめているが、保健師には、市民のライフステージに応じて幅広い分野での役割が求められている。限られた人員の中で全市的な保健機能を効果的に発揮していく必要があることから、今後ともその配置については保健行政全体の中で検討していく。（市長）

■健康長寿日本一を掲げたまちづくり推進を

問 高齢者はもちろん若い世代にあっても、健康で暮らしたいという思いは誰しものが抱くものだと思う。そこで比較的平均寿命の長い本市にあって、市民共通の目標として、また健康づくりの体系だった施策展開のため「健康長寿日本一を目指して」というスローガンを掲げ、全市民運動として取り組むことに何ら不都合があるとは思えないが、市長のご所見をお聞きしたい。

答 わかりやすいスローガンを掲げることについては、市民一人一人が日常生活の中で健康づくりを意識し、世代を超えて健康長寿のまちづくりに取り組んでいく上で、大きな旗印となるものと認識している。（市長）

■新年度予算の当初要求額と重点支援地方交付金の見込みは

問 財源確保や物価高の影響で大変厳しい財政状況にあるが、各課からの当初要求額はどのようになっているか。また、経済対策として国から交付される重点支援地方交付金の見込み額と、国は推奨しているものの、いろいろな意見のある「おこめ券」配布についてはどのように考えているか。

答 新年度予算当初要求額については、歳出で327億円、歳入は300億円であり、現時点で27億円の歳入不足となっている。また、重点支援地方交付金については、まだ交付額は決定していない。おこめ券についてはやらない考えである。（市長、財政課）

望 おこめ券はやらないにしても、全市民に公平に行き届く物価高対策を考え実施してほしい。

政 進 会

【質問者】



百瀬 友彦



青柳 充茂



樋口千代子



石井 勉



小野 芳幸

You Tube



未来へ挑む塩尻市政の最適な解を問う

■市長の政治姿勢について（青柳・百瀬）

問 市長は組織のルールや手続きを踏まずに独断で部下に指示をしているようなことはないか。市政の「最適な解」は、市長自らも報告・連絡・相談をし、職員の英知を結集しなければ生まれない。市長に意見しやすい環境・雰囲気づくりはできているか。

答 「報連相」や意見を言いやすい環境づくりは大事。トップは孤立してはいけないし、もし環境づくりが十分でないとしたら、市長である私の責任だと考える。（市長）

望 部下を信頼し、部下からも信頼される、そんな理想の市長を目指していただきたい。

問 職員が安心できる環境整備のため、カスハラ防止条例を制定する考えはあるか。

答 職員の約6割がカスハラを経験していることを受け、実行性の高い対応として「塩尻市カスタマーハラスメント予防対策マニュアル」を策定した。（総務人事課）

問 若手職員の離職要因をどう分析し、人材育成や職場環境改善にどのように活かすか。

答 人材流動を踏まえ、民間の経験反映と若手職員の意欲を高める人事改革を推進する。（総務人事課）

■自治体 DX で進む「書かない窓口」の拡大（百瀬）

問 「書かない窓口」の横展開が課題である。どの部署から優先的に進めていくのか。

答 書類発行件数の多い税務課や債権管理課への来年度の実装を目指し準備を進めている。（デジタル戦略課）

望 市民の皆さんの利便性向上に直結するため、早めの実装を期待する。

■子育てをもっと便利に デジタル母子健康手帳（小野）

問 母子健康手帳デジタル化とマイナポータルでの母子保健情報拡充の動きは。

答 国の制度に合わせ情報連携を拡充する。将来的には、PMH（パブリック・メディカル・ハブ）導入で健診等の入力や通知がスマホで可能となり、子育て支援が一層便利になると考える。（健康づくり課）

※PMHとは…地域の医療に関する情報やサービスをまとめてつなぐ拠点のことです。

■外国由来の児童生徒の支援体制について（百瀬）

問 日本語学習塾を活用した日本語支援の、来年度以降の目標は何か。

答 今後も日本語が話せない児童生徒の転入が見込まれることから、支援形態を試行・検討し、円滑に学校生活に馴染めるように支援していく。（学校教育課）

望 継続的な支援の充実に向けて、今後の具体的な取り組みの進展に期待する。

■子どもたちに寄り添う教育の実現に向けての、個別支援と教育DXの前進（石井）

- 問** 個別支援の充実と、柔軟な教育課程の体制整備を今後どのように進めていくか。
- 答** 本市の教育理念である「一人ひとりの育ちに丁寧に向き合う教育」に基づき、学びの多様化を支援するため、積極的に検討を進める。（学校教育課）
- 問** GIGAスクールや教育DXの推進での、教職員の働き方改革の現状と進捗状況は。
- 答** 現場の教職員との対話を重ねる中で、着実に前進していることを実感している。（学校教育課）

■未来資産を守る公共施設整備計画策定の現状と条例制定の必要性について（青柳）

- 問** 計画に議会の議決を経た法的根拠を付与し、実行性を高めるためにも、公共施設総合管理条例(仮称)の制定が必要と考えるが、市の考えはどうか。
- 答** 統廃合や用途廃止など施設の再編や最適化は、今後の自治体経営の根幹になると判断しているが、条例制定については慎重に検討していく。（公共施設マネジメント課）
- 望** 条例のメリットは大きく、塩尻市の行政が文字通り「果敢に挑戦する組織」となっていくためにも積極的に条例制定に取り組み、実現することを望む。

その他質問：「自治体DXの好循環」を実現するには、など

塩尻市議会の活動を知りたい

議場の臨場感を体験

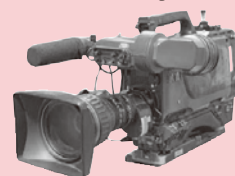
傍 聴



- ・塩尻市役所5階で当日受付
- ・傍聴席70席（車いす2席）

本会議の様子をYou Tubeで生配信

ライブ中継



過去の本会議の動画を掲載

You Tube



- ・一般質問
- ・代表質問
- ・委員会レポート



インターネットで閲覧

会議録



- ・本会議、常任委員会
- ・キーワード検索が可能

市民派連合

【質問者】



上條 元康



古畑 秀夫



篠原 敏宏

You Tube



農業政策について

■農業従事者の高齢化と担い手不足対策について

問 農業従事者の担い手不足と支援をどう強化するか。

答 基幹的農業従事者は65歳以上が約72%を占めており、本市の農業は65歳以上の皆様によって支えられている。そのため一つの解となり得る取組が農地の集約化やスマート化であり、担い手の育成と同様に、今後一層強化していくべき方向性であると考えます。
また、産地保全支援員を中心に相談者に向き合い、ニーズや営農の方向性をお聞きし栽培指導者の紹介や農地斡旋、補助制度の案内などの支援を行っており、新規就農者の確保に繋げている。(農政課)

■有機農業の現状と課題について

問 本市の農業において、有機農業が果たす役割をどう位置付けているか。

答 地域ブランドの観点からすれば、有機農業で生産されたものは、付加価値が高い商品として販売する事が可能であり、農業所得の向上や地域経済の活性化につながる可能性があると考えています。(農政課)

問 強みやこだわりを可視化できる本市独自の認証制度「塩尻有機認証」などに取り組む考えはあるか。

答 すでに確立された認証制度がある中で、独自の認証制度を設ける事の意義や効果、課題などについて、先行する自治体の取組状況などを研究していく。(農政課)

望 本市においても、地域ブランドの創出に寄与するものと考えます。国・県などと連携をし、これからの産業として推進していただきたい。

■農福連携の推進について

問 障がい者就労のニーズについての認識は。

答 農業は、作業を細かく分解する事ができ、個々の特性に応じて作業を切り出しやすく、障がい者就労の一つとして大きな役割を担う可能性がある。(福祉支援課)

問 農福連携を活用したい農業従事者への支援策はあるか。

答 「長野県セルフセンター協議会」では、取り組みを希望する農業者を対象にコーディネーターが作業内容などの調整を含めた仲介業務に取り組んでいる。また、「農福連携サポーター」の派遣なども行っている。相談があればすみやかに支援窓口へ繋ぐ。(農政課)

その他質問：林業の防災力の向上と環境保全について、地域医療について

公明党

【質問者】



中村 努



小松 勝子

You Tube



物価高騰・給食費・地域交通に全力を尽くせ

■重点支援地方交付金で幅広い市民に即効性のある対策を

問 市民への物価高対策は、迅速・対象者を広く・手続きが簡素であるべき。その点、水道料金の減免は対策として最適だと思うがどうか。

答 地域の実情に応じて困難な状況にある者をしっかり支えるという観点から推奨メニューとして盛り込まれていることなどから、交付金を活用した事業の選択肢の1つとしている。交付金額が確定したところで、市民の皆様にも効果を実感いただける事業を選択していく。(上水道課)

問 おこめ券の評判は良くない。物価高は食料品のみではなく、日用品や住民税非課税世帯のみでない灯油などにも対応できる、商品券・プリペイドカード・電子クーポンなど汎用性が高いものが市民ニーズにあっているのではないか。

答 現在庁内において、商品券の発行も含めて検討を進めている状況だ。灯油についても前回の令和4年に行った商品券発行の時にも、取り扱い事業者に市内の石油事業者も含まれているので、その活用についても想定されるのではないかと考えている。(企画課)

■給食費無償化の呼び名の変更を

問 来年度から小学校給食無償化が骨太方針に盛り込まれ、実施時期が迫っている。国と県が全額負担としているが結論が出ていない。小学校給食費の月当たりの全国平均4,700円とされ交付税措置されるという説明だが、本市の給食費は、月当たりいくらか、また差額はどのようにするのか。保護者負担が残るのであれば、給食費の無償化ではなく、大幅減額とし、早い段階で周知すべきではないか。

答 国の方針についてはコメントできない。無償化となれば大きな財政負担が生じる。本市の小学校の給食費はおおよそ6,700円であり、差額は保護者負担もあり得るので検討する。完全無償化か一部無償化かという言葉の問題もあるので、国の制度設計に合わせ早めに周知できるようにする。(学校教育課)

望 アレルギー等、食マイノリティーの子どもについての給食費は配慮して欲しい。

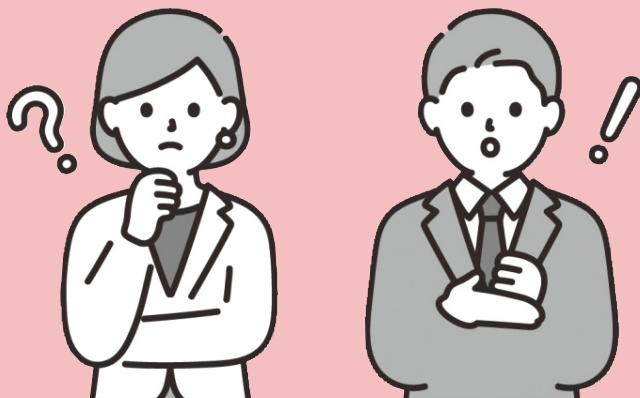
■のりーとの使い勝手はどうか

問 医療機関の往復に利用が多いと思うが、行きの予約は取れるが、帰りが取りづらいと聞いている。状況は把握できているか。

答 松本医療センターでの令和6年度の実績は、降りる方が1,248人、乗る方が818人という事で、帰りの予約が取れていない状況だ。(都市計画課)

一般質問

議員が聞いた今とこれから



令和7年12月定例会では、4人の議員が一般質問を行いました。

一般質問は、議員個人が市政全般に関わるさまざまなテーマについて市の方針や市長の考え方を伺いいただく場です。本文は質問者自身の原稿によるものです。

問 …質問

答 …答弁

望 …要望



市民派連合 古畑 秀夫

平和を守るため「過ちは繰り返さない」

You Tube



■高市政権の防衛政策に対する考えについて

問 高市首相による、台湾有事は日本の有事であるとする「存立危機事態」発言や安保3文書を改訂しての防衛費増額と防衛力強化、非核三原則の見直しなどを検討するとしていることに対して、市長の見解はどうか。

答 高市首相による「存立危機事態」発言については、中国政府が内政干渉だとして批判を強めている。来年予定されている安保三文書改定の中では、防衛費をさらに増額することや防衛力強化の議論がされると思うが、核廃絶と非核三原則の堅持を願う塩尻市の長として危惧している。戦争を防ぐために最も重要なことは、外交的努力により良好な国際関係を築いていくことであると考えている。(市長)

■市職員の働き方改革について

問 職員の出勤時間と窓口の受付時間が同じであり、勤務時間外で準備や締め切りをしている現状にあるため、変更すべきと思うが考えはどうか。

答 変更に向けて市民に十分な説明と周知の期間を確保し、理解を得ながら進めていく。来年度、検証のための試行をしていく。(総務人事課)



日本共産党 小澤 彰一

緊急事態！熊から身をまもれ

You Tube



■野生動物被害対策について

問 今年は大型野生動物、特に熊の被害が全国的に広がっている。人家、商業・公共施設へ侵入する例も増えている。市街地にどのような対策を指示しているか。

答 まず、出没地周辺の自動ドアを設置している施設は、手動に切り替える対応をし、民間施設は、メールや防災行政無線などで出没情報を発信している。市街地は猟銃使用が困難なので、麻酔使用の場合は、県クマ対策委員に登録、任命されている信州大学農学部獣医師2人に対応を依頼している。庁内の情報共有も、情報通信機器によって迅速に行えるよう改善している。(耕地林務課)

問 河川は雑木が生い茂っているので、野生動物の移動経路となり、市街地まで行動範囲を広げている。移動経路を遮断するためにも除草除伐ができないか。

答 奈良井川・田川・小曾部川については、県松本建設事務所、それ以外の準用河川・普通河川は市が管理し、治水機能の維持及び向上のため様々な整備の一環として樹木伐採などの環境整備も行っているが、全市内の樹木伐採は予算上困難である。市民の生命・身体を守る観点から、出没市域の周辺に河川がある場合には、現況を確認し緊急度の高い所から事業化、応急対応するよう県にも要望していきたい。(建設課)



公明党 小松 勝子

新年度からはじまる子育て支援の拡充

You Tube



■こども誰でも通園制度について

問 令和8年度から実施となる「こども誰でも通園制度」は、どのような方がどのように利用することができるのか。

答 保護者の就労要件等に関わらず、時間単位で保育園等を利用できる制度。市内在住の生後6ヶ月から2歳までの保育園・幼稚園等に在籍していない児童が対象で、ひと月10時間まで1時間300円で利用できる。現在実施している「デイ保育」「出張デイ保育」も併用できる。(保育課)

■感染症の重症化を防ぐために

問 R Sウイルス感染症と定期接種化についての考えは。

答 R Sウイルス感染症は、多くの乳児が罹患する呼吸器系の感染症で、生後間もない時期に感染すると重症化になる可能性がある。この重症化を防ぐために令和8年4月から妊娠28週から36週の妊婦を対象に、R Sウイルスワクチン定期接種化の方針が示された。接種費用は無料。妊婦がワクチン接種することでお腹の赤ちゃんに抗体が渡り、重症化リスクを減らすことが期待される。(健康づくり課)



市民派連合 篠原 敏宏

小規模特認校について

You Tube



■小規模特認校の現状とこれからのPR戦略

- 問** 檜川小中学校の小規模特認校が始まって2年目になる。現在この制度で何人が他地区から通学しているか。また教育委員会として同校をどのように評価しているか。
- 答** 現在檜川以外の地区から6人がこの制度で同校へ通学している。少人数学級による個別最適な指導によるきめ細やかで一人ひとりに目が行き届く教育が実践され、義務教育学校としての9年間を通した継続的な学びや異学年交流、地域と連携した教育活動など、この学校ならではの教育の強みを高く評価している。(学校教育課)
- 問** 同校のメリットは何か。これをいかにPRし通学者を増やしていこうとしているか。
- 答** 同校は、義務教育9年間を見据えた長期的なカリキュラム、1年生から算数・英語・体育の全学級教科担任制を導入した専門性の高い学び、また海外とのオンライン授業や、奈良井宿をフィールドにした「生きた英語教育」、地域の伝統である木曽漆器を用いた給食や漆器づくり体験など、他の地域では経験できない貴重な学びを提供している。こういった特色ある教育活動をさらに磨き上げ、その魅力を学校ホームページで学校紹介のショート動画や4コマ漫画の制作等で効果的に発信することで、地区内外から「通わせたい」「学びたい」と選ばれる学校づくりを進めていきたい。(教育長)

行政 視察



2つの常任委員会が行政視察を実施しました。

◆総務産業常任委員会 令和7年11月4日～5日

◆社会文教常任委員会 令和7年11月11日～13日



社会文教常任委員会

1. 大阪府大東市
「不登校対策について」
2. 大阪府豊中市
「図書館で一時保育 ～ほっと一息私の時間～」
3. 兵庫県神戸市
「部活動の地域連携（移行）について」
4. 京都府京都市
「交通教育施設・交通公園の交通教育と運営について」
5. 京都府京都市
「二条城 文化財保存及び活用の取り組みについて」

視察の概要はホームページに掲載しています
「令和7年度委員会視察報告」



総務産業常任委員会

1. 三重県三重郡菰野町
「高原観光開発について」
2. 愛知県名古屋市
「商店街の再開発について」





3月

定例会予定

Sun	Mon	Tun	Wed	Thu	Fri	Sat
2/8	9	10	11	12 議会運営 委員会	13	14
15	16	17	18	19 開会	20	21
22	23	24	25	26	27	28
3/1	2 一般質問	3 一般質問	4 一般質問	5 社会文教 常任委員会	6 総務産業 常任委員会	7
8	9 予算決算 常任委員会	10 予算決算 常任委員会	11 予算決算 常任委員会	12 予算決算 常任委員会	13	14
15	16 閉会	17	18	19	20	21

本会議の様子を生中継しています！

テレビ松本ケーブルテレビジョンの「塩尻市行政チャンネル(J706)」で市議会本会議の様子を生中継しています(本会議開催の一週間後に録画放送も実施)。塩尻市議会YouTubeチャンネルでもライブ中継のほか過去の動画をご覧いただけます。



議会あれこれ

■12月定例会は会派代表による質問が行われました。所属議員数により質問時間が割り振られますが、市政を取り巻く様々な諸課題に向けて会派ごとに情報収集や情勢分析に慎重な議論を重ね代表質問を作り上げます。会派ごとの質問に注目を！

■昨年から米の不足による米価高騰が問題になっています。増産、おこめ券給付とか、政府は迷走しているが、その陰で酒米が不足、高騰することになり、補正予算の酒造事業者への支援が議論となりました。私は毎晩、人並み以上に支援をしています。ガンバレ！日本酒。



赤羽 誠治「議長」

新政会

生活習慣病予防の為、毎日7kmを目標にウォーキング。健康な身体づくりと脚力の維持を目指します。

議員の横顔

2026年、私の挑戦したいこと。



篠原 敏宏「副議長」

市民派連合

しばらく封印してきた囲碁に再挑戦！コミュニティースクールで子どもたちにも教えるとかできたらね…



百瀬 友彦

政進会

弓道で培う集中力とソムリエの感性で、木曽漆器やワイン、日本酒等の地域文化を未来の塩尻につなげます。



小松 勝子

公明党

たくさんの笑顔の花が咲くように、暑さにも寒さにも負けずに元気に動き回ること。



小口 直実

日本共産党

最近ようやく新聞を精読する習慣が身についた。2026年は、様々な本を読む習慣がつくよう挑戦したい。



小野 芳幸

政進会

防災士と連携し、地域・地区の皆様と一体となり、防災力強化に取り組み、安心安全な暮らしを築きます。



石井 勉

政進会

激動が予想される年。心も体も鍛えて、どのような困難も乗り越えられるコンディションをつくりたい。



上條 元康

市民派連合

自転車を購入しました。知らない街や自然の多い道など、自転車だからこそ出会える風景を探しに行きたい。



山崎 油美子

ひなたの会

去年から挑戦しているタップダンス。まだ練習は5回ほど、今年こそ基礎タップを制覇できるよう挑戦。



樋口 千代子

政進会

2026年はまとめの年！自身を振り返り、新たな挑戦に向け準備する1年間になるよう前進あるのみです。



青木 博文

市政同志会

人生100年時代を迎え、今年から更に健康増進に努め「運動・食事」の充実に最善を尽くし行動したい！



平間 正治

清風クラブ

私的には、ズバリ「一増二減」。健康増進のため、運動量を増やし、酒量と体重の減に努めたいと思います。



小澤 彰一

日本共産党

ジョギングの復活、出来たら年間2000km。そば打ち年間150kg。そして、終活はじめて挑戦する。



中野 重則

清風クラブ

足腰の老化防止を図り健康寿命を維持増進するために、週3回のウォーキングに挑戦（目標）。



青柳 充茂

政進会

今年は市長選挙の年。百瀬市長続投の公算大と聞かすが、初心忘れず挑戦者であれかし。かく言う私自身も。



牧野 直樹

新政会

毎日1万歩を目標にウォーキング。三日坊主と言われないう様、空いた時間を利用して実行します。



古畑 秀夫

市民派連合

料理は妻まかせて、作ったことがほとんどないので、いざという時のために5品ぐらいは作れるようにしたい。



中村 努

公明党

新しい地域役員に就く予定なので、改革や楽しい地域づくりに挑戦したい。

市民の声

「スマホによる塩尻の古今情報を楽しみに」

広丘高出 小野 功さん



スマホからの情報は目覚ましく、メールやラインの他、検索すれば画像を含め瞬時に情報取得が出来る便利な世の中です。塩尻市でもユーチューブで折に触れ市長記者会見をはじめ種々の情報を流して戴き楽しんでいます。

同時に、以前中央公民館で編集された10地区の昔の写真集を思い出しました。半世紀で故郷が大きく変貌する姿が懐かしく思います。

私の居住地高出は、他地区からの移住者も多く、市内でも一番の若き発展地区でもあります。故に向こう三軒両隣、お互い様文化復活に、私の区では支え合い活動を展開しています。

■発行 塩尻市議会 ■編集 塩尻市議会基本条例推進委員会広報部会 塩尻市議会の詳しい情報はホームページをご覧ください！

■ 399-0786 長野県塩尻市大門七番町3番3号 TEL 0263-52-0706(直通) ホムページ <https://www.city.shiojiri.lg.jp/site/gikai/>

